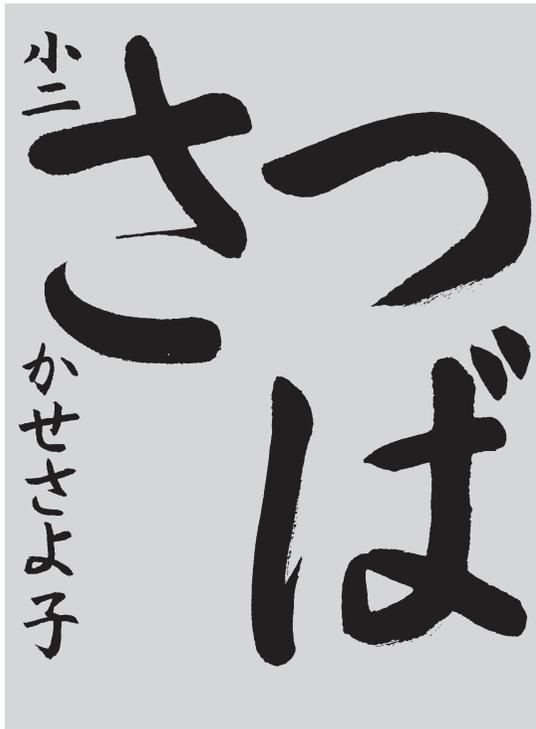


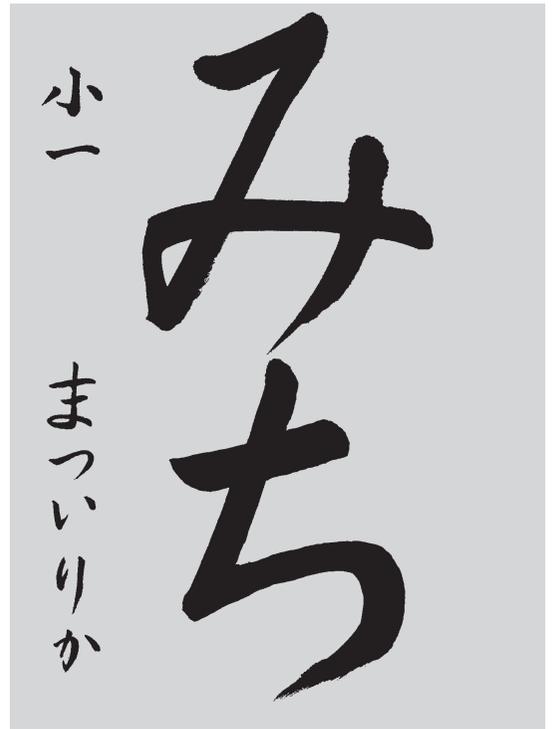
〔12月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

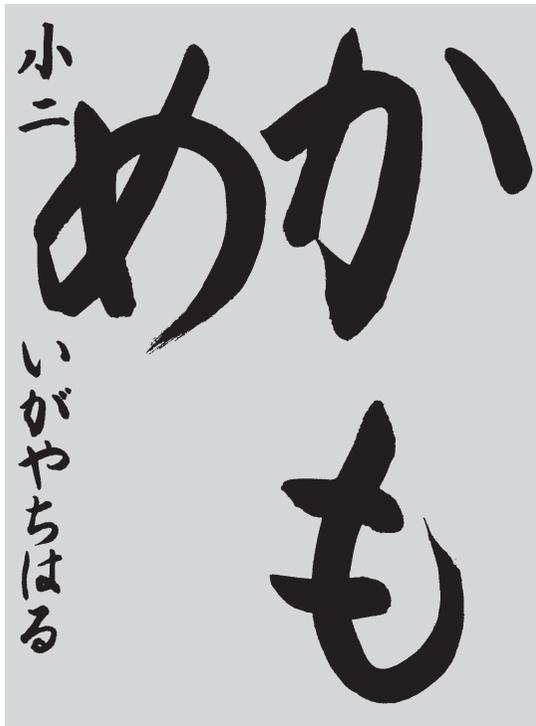


加瀬 澄春 先生

幼・小学1年参考手本



滝 春芳 先生



島田 白露 先生



広瀬 舟雲 先生

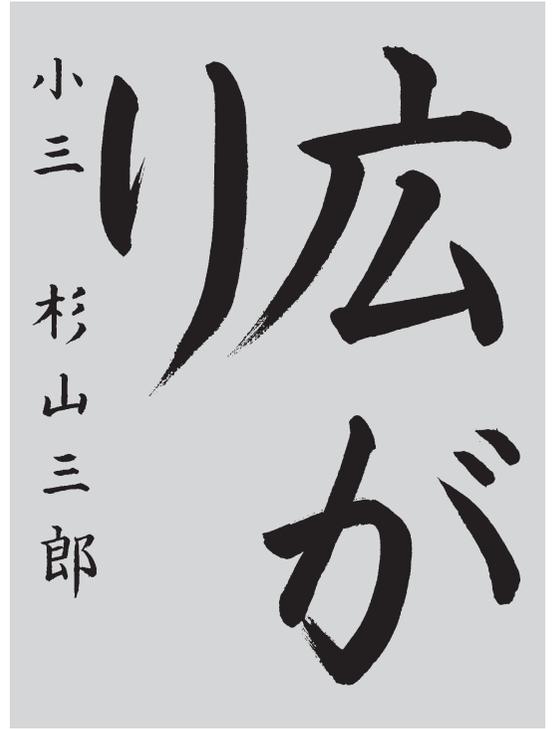
〔12月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本

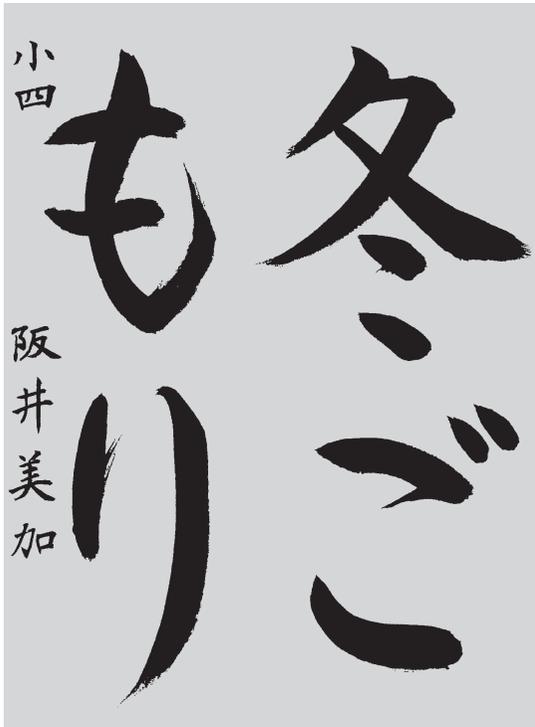


加藤眺溪先生

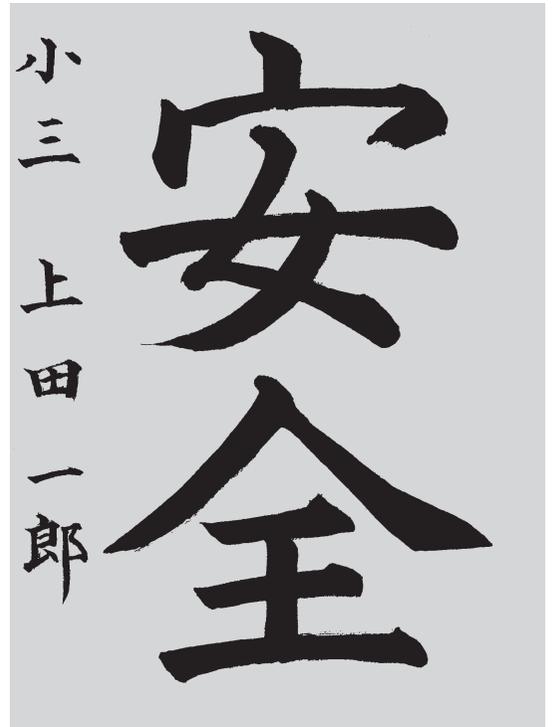
小学3年参考手本



小浜大明先生



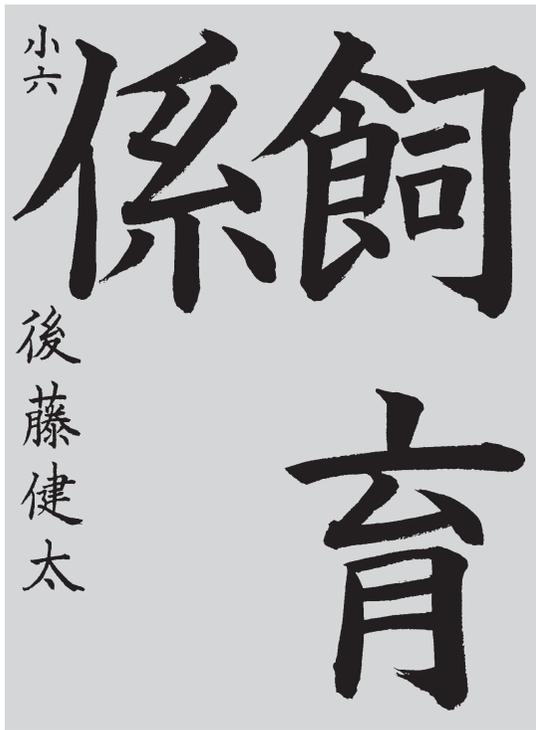
小伏小扇先生



齋藤雨城先生

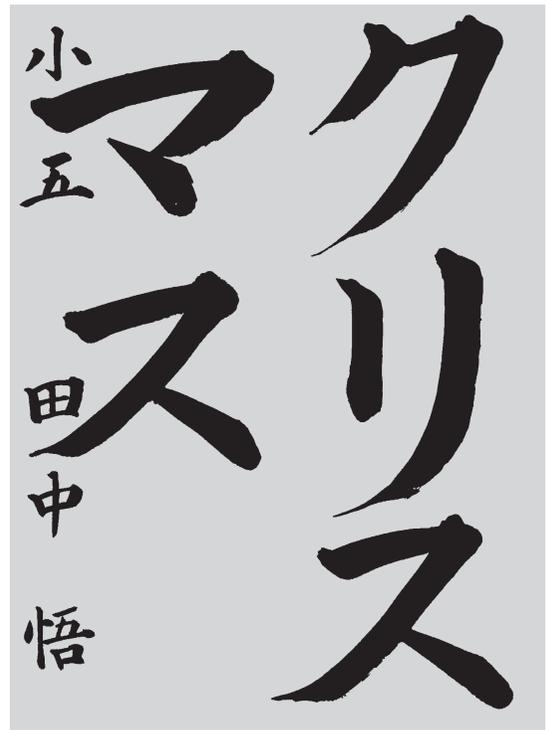
〔12月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学6年参考手本



弓削光峰先生

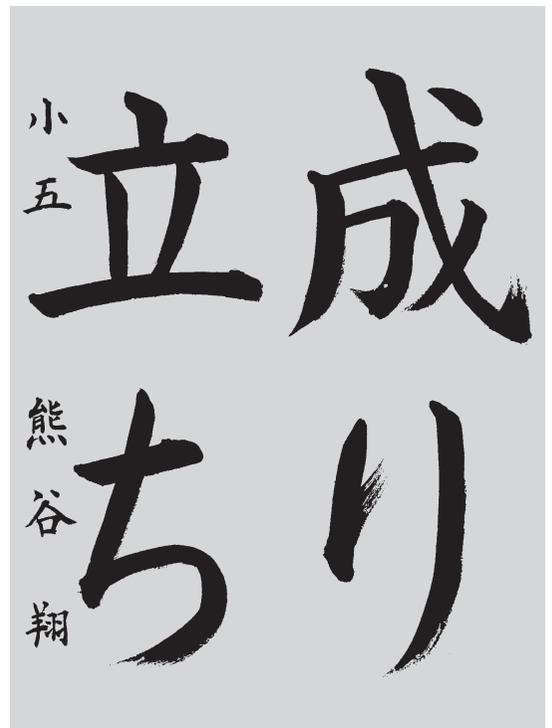
小学5年参考手本



西林乘宣先生



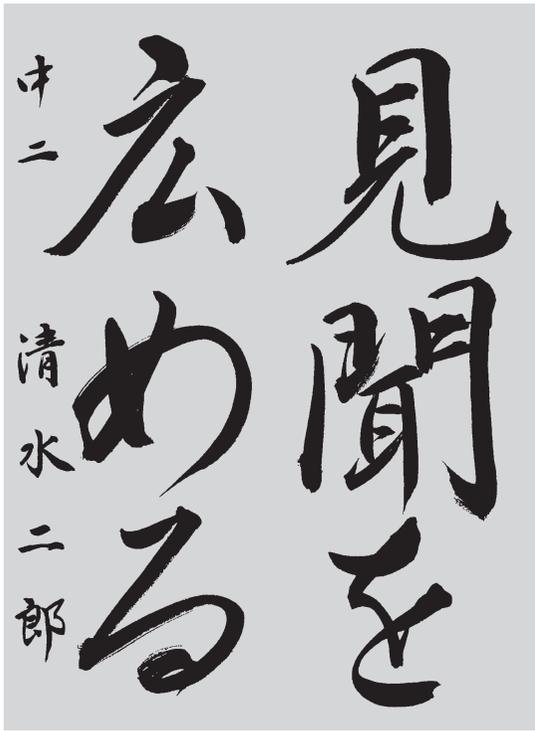
名越蒼竹先生



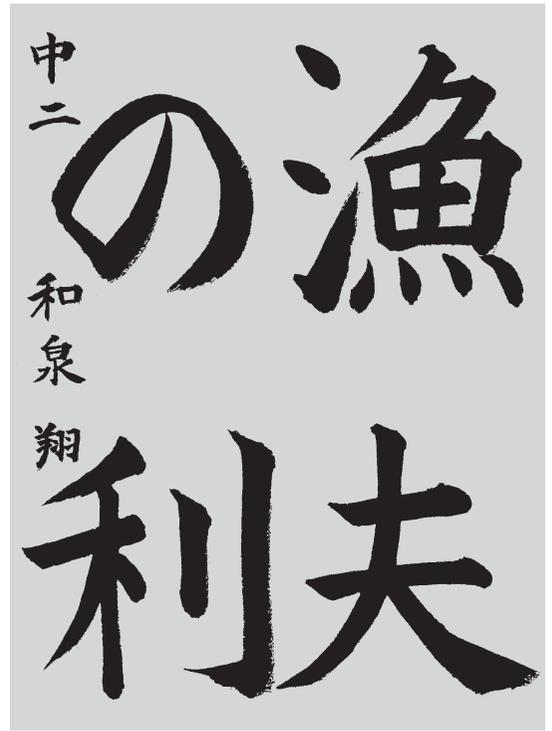
恩地春洋先生

〔12月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

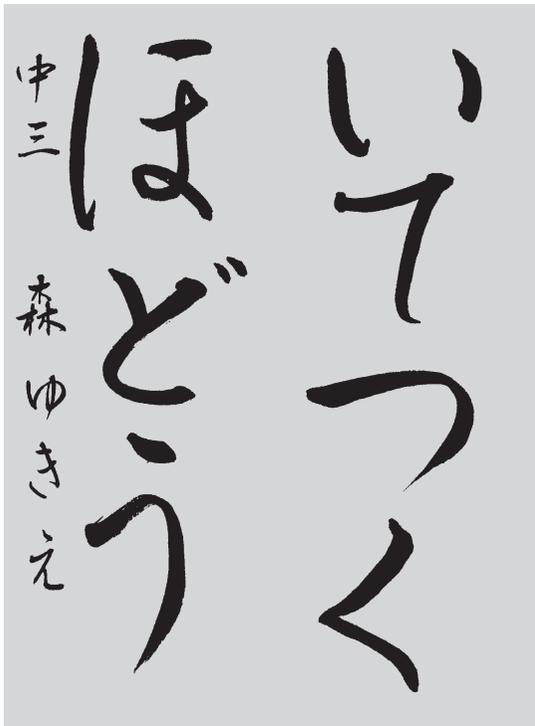
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



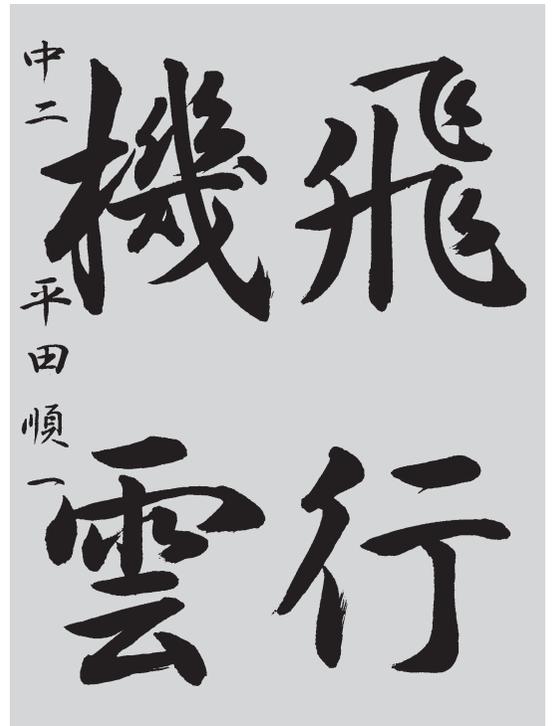
辻元大雲先生



板垣洞仙先生



石井明子先生



小竹石雲先生

〔12月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学 3 年

小学 2 年

支 部 名				
		書		
段・級		いた	漢	
		た	字	
学 年		本	の	
	三	を	な	
名 前		読	り	
	相澤里奈	ん	た	
		だ	ち	
		。	を	

支 部 名				
		池		
段・級		ま	森	
		で	の	
学 年		走	小	
	二	り	道	
名 前		ま	を	
	佐々木良介	し	通	
		た	っ	
		。	て	



まがり
よこが出る
下が出る

ちゅうしん
中心



とめ
長く
少しそる(中心にもどる)



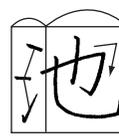
右はらいのせし方

「漢」のなりたち
「漢」の字形をよく分間をととのえて書きましよう。

ちゅうしん
中心



へびつじゅんく
+ 土 牛 牛 走



シ(さんずい)のかたち

おれてはねる



いっつんとめてはらう
え(しんにょう)のかたちにちゅうい
じょうずのにせる

「通」の字形を正しくかきましよう。
「森」

〔12月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支 部 名	触れる機会があります。 回り、外国のいろんな人や文化に 今、彼は音楽家として世界を
段・級	
学 年	
名 前	
鷹野くるみ	

支 部 名	れのようになつた。 に包まれ、辺りは夕暮 朝の海は、深いきり
段・級	
学 年	
名 前	
石田雅貴	

会 2画はらいを止める
 4・5・6画つづける
機 3・4画つづけて4画省略
 5・6画つづけて7画省略
 8・9・10画つづける
楽 6画・7画 つづける
 8画・9画 V つづける
 12・13画「はらい」を「てん」に

音 終画の接し方
 全体につづけて書く（行意を）

音楽家として世界

『音楽家』
 漢字は大きくなは少しく小さく書いてみよう。

暮 接し方に注意（十画目の右はらいは八画目のよこ画の上に出る）
 七つの横分間に気をつけよう

包 おれ
 曲がり（筆順）
 ノケケケ包
 接し方に注意

海 はねる（筆順）
 シシシ海海海

『朝の海』
 漢字の分間や「へんとつくり」の大小に気をつけて字形を整えましょう。



3年	安	アン やす・い	宀	宀	宀	安	安	安
4年	仲	チュウ なか	ノ	イ	亻	亻	仲	仲
	間	カン ケン あいだ ま	丨	冂	冂	冂	門	門
5年	冬	トウ ふゆ	ノ	夕	夕	冬	冬	冬
	成	セイ ジョウ なる な・す	丿	厂	厂	成	成	成
6年	飼	シ か・う	人	今	食	飼	飼	飼
	育	イク そだ・つ そだ・てる	宀	宀	育	育	育	育
	係	ケイ かか・る かかり	ノ	亻	亻	係	係	係
中学	喜	キ よろこ・ぶ	士	吉	吉	喜	喜	喜
	漁	ギョ リョウ	シ	汜	汜	漁	漁	漁
	飛	ヒ と・ぶ と・ばす	乙	飞	飞	飛	飛	飛
	機	キ はた	木	机	机	機	機	機

行書を学ぼう (172)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

見 飛 漁
見 飛 漁
聞 行 夫
聞 行 夫

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

ひらがなの字源 (172)

う	ど	ほ	く	つ	て	い	
宇	止	保	久	川	天	以	源字
ウ	止	保	久	川	天	以	字形
う	と	ほ	く	つ	て	い	

※源字については、異字体から変遷したもの*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

12月8日締めきり

第35回「書の教室」書初め誌上展

出品規定の要旨

一、作品

- (1) 紙の大きさ——小画仙全紙 14×14
(たて約70cm×よこ約35cm)
- (2) 文字——課題文字による
- (3) 書体——小学生は楷書
中学生は楷・行書
- (4) 名前の書き方——「学年」「氏」「名」を本人が書く。(幼・小一は学年を書かなくてもよい。)

二、出品手続

- (1) 出品票——所定の様式
- (2) 出品料——一点 六〇〇円
- (3) 締めきり日——23年12月8日(木) 必着
- (4) 出品目録——所定の様式
- (5) 出品点数——一人一点
(個人一点でも出品可能)
- (6) 出品先——全日本学校書道連盟
〒101-0031 東京都千代田区東神田1-16-7
東神田プラザビル3階

三、審査

個人賞——大賞、準大賞、新春賞、会長賞、副会長賞、連盟賞、他
団体賞——優勝、準優勝

四、成績通知

明年1月7日(土)
「書の教室」誌上(3月号)に、上位の方は写真を、特別賞の方は氏名を発表。

五、作品の返送は無料。

※お問い合わせは、全日本学校書道連盟書初め誌上展係へお願いします。

課題

- 幼・小一年生用 「うし」 「こま」
- 小学校二年生用 「はる」 「ゆめ」
- 小学校三年生用 「正月」 「日光」
- 小学校四年生用 「文化」 「平和」
- 小学校五年生用 「初春」 「決心」
- 小学校六年生用 「白雪」 「新年」
- 中学校一年生用 「宇宙」 「松竹」
- 中学校二年生用 「初夢」 「紅梅」
- 中学校三年生用 「理想」 「恵風」

※昨年(第34回書初め誌上展)出品された先生には、出品に必要な書類一式を募集規定と一緒に10月中にお送りする予定でおります。

※新規出品される先生は、電話か文書(ハガキもしくはFAX)にてお申し出ください。
なお、書道芸術院の審査会員の先生には、募集規定のみお送りいたします。



○ここ数日で夏から急に秋深くなってきた感があります。誌友の皆さんは風邪など引いていませんか？

○書の教室には、皆さんの学習の手助けに、「筆順を学ぼう」を掲載しています。「正しい筆順に従って、文字の形に注意して、丁寧に文字を書く。」ことはとても大切です。筆順は習慣になります。正しい筆順を理解して普段から文字を書きましよう。また、毛筆以外でも、普段学校の漢字書き取りや、ノートをとる時にも気を付けて書きましよう。その習慣と積み重ねが大切です。

○丁度今、秋季昇級試験の審査の最中です。皆さんの力作を一枚一枚先生方が丁寧に審査して下さっています。審査結果を楽しみに待っていてください。一つ気が付いた事は、課題文字はしっかり書いていても、氏名が調和していない作品が時々見られます。自分の氏名を普段からしっかりと書く練習を重ねてください。頑張ります。 (鄭街)

漢字に親しもう

12月号、六年生の毛筆課題「飼育係」にスポットを当てて、それぞれの漢字の成り立ちを学んでみよう。

飼

訓 音
かウ シ

食(食) 飼(飼) 飼(飼)

食(食)「食(食)物」と、飼(食)「シ」の発音を表す記号)を組み合わせた字。

飼は意味を表さないで、飼で「食(食)物」「食(食)物をあたえてやしなう」「動物を(食)かう」の意味を表す。

つかいかた

- ぼくはうさぎの飼育係になりました。
- 牛や馬の飼料をあたえる。
- かごで小鳥を飼う。
- 飼主のいないのらねこ。
- 羊飼いの少年。
- 猛犬の放し飼いを禁じる。
- 飼い犬に手をかまれる。(目をかけてやっていたものに思いがけず裏切られる。)



育

訓 音
そだッ・そだてる



育(育)

も(食)「あかんぼうが、あたまを下にしたふつうのしせい(食)で生まれること」と、月(月)「(食)にく」をくみあわせた字。

生まれたあかんぼうに、にくがついてふとることをあらわす。「そだつ」などのいみにつかう。

つかいかた

- 北国育ち。
- 体育の授業。
- 育(育)児日記をつける。
- 友情を育む。
- 教育を受ける。



係

訓 音
かかウ・かかり

係(係) 係(係) 係(係)

係(食)「糸をつないでのばす」と、人(人)「くみあわせた字」。

ひもでつながるように、人がほかの人とつながりをもつことをあらわす。「つながる」「かかわる」などのいみにつかう。

つかいかた

- 事件に関係した人の話を聞く。
- 港に船を係留しておいて上陸する。
- 入口で切符を売る係員。

